

デーリー東北

2024年(令和6年)6月11日(火曜日) (2)

宮下知事に最高賞報告

L字型画びょう考案 吉崎さん(女)



宮下宗一郎知事(右)にL字型画びょうの特徴を説明する吉崎結花さん(右から2人目)＝10日、青森県庁

学生向けの2023年度デザインパテントコンテスト(文部科学省、特許庁など)主催)でL字型の画びょうを出展し、最高賞に当たる同庁長官賞を受賞した八

戸工業大感性デザイン学部3年の吉崎結花さん(21)が10日、青森県庁を訪れ、宮下宗一郎知事に喜びを報告した。取材に対し、「今後、もこれまでにない発想のものや、目に見えない障害を取り除くようなデザインを考えたい」と意欲を語った。

吉崎さん考案の画びょうは、L字の両側を折り曲げることで指でつまみやすくなり、力が弱い人でも簡単に抜き差し可能。針の部分を覆って保管でき、安全面にも配慮した。現在、意匠登録を出願している。

デザインについて説明を受けた、宮下知事は「画期的なアイデア。ぜひグローバルな展開をしてほしい」と絶賛。取材に対し、吉崎さんは「お年寄りや小さなお子さんなどにも使ってもらいたい」と製品化を心待ちにした。

(三浦千尋)

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。